

Rotary



国際ロータリー第2750地区

東京町田東ロータリークラブ週報



インスピレーションになろう

2018～2019年 国際ロータリーのテーマ **インスピレーションになろう**

R. I会長 バリー・ラシン

会長 山田 剛康 幹事 熊澤 芳子

今年度テーマ

全会員参加のクラブ運営

クラブの持続可能なマネジメントサイクルの構築

【例会日】毎週水曜日 12時30分～13時30分

【例会場】レンブラントホテル東京町田

e-Mail: machidaeastrc@ksh.biglobe.ne.jp

Tel: 042-720-5633 Fax: 042-720-2856

第1259回例会 2018年11月28日(水)

於: レンブラントホテル東京町田

1. 開会点鐘

山田 剛康会長

2. ロータリーソング

「国歌斉唱」

「奉仕の理想」

ソングリーダー

折尾 利男会員



3. 会長の時間

山田 剛康会長

ある小学校の校長先生のお話をします。毎週の職員会議、毎朝の朝会での話題は問題行動を起こす子供の話。教頭先生は「体罰はだめですよ」「どなって叱ったりしたら保護者から奢られますよ」と対応が変わらない。問題行動を起こす子供はクラスに1人か2人。先生は一日中対応に追いまくられ授業どころではない。保護者に話をしても「家では良い子ですが」と現実を受け入れない。良く考えると問題の子供はほんのわずか。

そこで、校長先生が何とか改善しようと3つの行動をとりました。一つ目は、保護者・児童へのお知らせに活用している小学校のHPに良



た。例えば、朝早く来て、鳥小屋に毎日餌をやってくれる児童、花に水をやってくれる児童、風で倒れた植木鉢を起こしてくれる児童……。校長先生は、毎日「良いこと探し」をするために学校の中を時間があると見て回ったそうです。

先生達にも「良いこと探し」に協力してもらい、最初は「無理、無理」と言っていた先生方から少しづつ届くようになったそうです。

二つ目は、掃除の当番制を止めて、教室・廊下・玄関・トイレの担当をローテーションにして、毎日みんなで掃除をすることにしたそうです。「掃除は汚して者がやれば良い」との子供たちの考えを変えて、掃除は明日の準備のためだから、みんなでやることにしたそうです。

三つ目は、児童と保護者にも「良いこと探し」の輪を広げました。

その結果、子供たちの笑顔が増え、問題行動を起こしていた子供も照れながら良いことをするようになったそうです。校長先生は悪いことを注意し、それを正す指導よりも、「良いことはどういうことなのか」を自分で知ることが大切。大人の指導ではなく子供同士が考え行動する環境を作ってあげることが重要だと言っておられました。

4. 12月活動予定表

第1260回

第1261回

第1262回

井家上 叶会員



言するためにも極めて重要な役割を部会はもっています。

現在私は商業部会で部会長代行、産業政策委員会の副委員長をさせていただいております。

5. 出席報告

高井 賢郎会員

| | |
|----------|--------|
| 会員数 | 29名 |
| 本日の出席者 | 19名 |
| 事前メイクアップ | 3名 |
| 出席率 | 75.86% |



町田商工会議所が平成元年6月に創立し、本年創立30周年という記念すべき節目の年を迎えるにあたり深澤会頭は「創立当時町田市は、人口30万を超える商都として急激な人口増加を遂げており、市内事業者や行政からも大きな期待をうけ、都内7番目の商工会議所として設立されました。以降常に4,000を超える会員の総力を結集しながら、地域総合経済団体として町田市内の産業振興と地域社会の福祉増進に努めて参りました。この間、会議所運営にご尽力いただいた歴代会頭をはじめ、役員、議員、会員、職員の皆様には深甚なる敬意を表すと共に、会議所をちから強く応援していただいた行政、関係機関の皆様を中心に感謝を申し上げます。

6. ニコニコ報告

杉山 利昌会員

| | |
|--------|----------|
| ニコニコ | 5,000円 |
| 今年度累計 | 103,000円 |
| 本日の義援金 | 2,000円 |
| 今年度累計 | 17,000円 |



日本経済は高度成長の終焉・バブル経済の崩壊・リーマンショックなど目まぐるしく変化し、世界経済も社会構造も大きく変貌しました。そして現在は、少子高齢化がもたらす人口減少の時代に突入し、特に中小企業においては事業承継と労働力に維持確保が厳しい時代が始まりました。

しかし、こうした逆境の中においても、今まで培った地域の英知と連携により、市内産業の芽生えを情勢していくと共に、既存事業者が安定した経営を持続していけるように現場の声に立脚した支援を確実に実施していきたいと考えております。30周年を契機に、将来に向けてさらなる商工会議所の発展と組織の基盤強化を図り、会員の皆様に頼られる商工会議所をめざし邁進してまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。」と挨拶、厳しい現状もお話しされています。

7. 内部卓話

宮下 啓史会員

町田商工会議所について



まず、商工会議所の組織図から説明させていただきます。

会員が営んでいる主要な事業の種類ごとに6部会が設置されています。会員はいずれかの部会に所属し、その意思を直接、商工会議所に対して発

そのような環境の中で、商工会議所では2014年～2024年の中期ビジョンを掲げています。

【活動方針】「ヒトと共にヒトを創り、ヒトを活かす街をめざして」

【活動理念】活動の強化-「ヒト」を活かす、創造の強化-「ヒト」を創る、関係の強化-「ヒト」と共に

現在5年たったところで進捗管理をしています。

また、会頭との対談の中で澤井常議員が、「制度については、事業承継税制などサポート体制は充実しつつありますが、一方で物理的に継ぐ人がいない事業主、または、人はいるが継ぐ気がない、これをサポートしていくのか。なにでこんな状況にあるように感じます。でもそうではなくて『町田に来た方がおもしろいぜ!』『一国一城の主のなるぜ!』と自発的な意識の醸成をどうしていくか。このテーマ性は深く、一筋縄ではいかないので、実は暗礁に乗り上げているところです。でもそこで諦めずにセミナーを開催したり、良い制度を提言していったり、啓蒙活動を続けていって、創業やリスクテイクしやすい社会を作っていきたいと駄目なのかなと思う。」中長期のビジョンについては「皆で目標を掲げるといのは極めて重要だと思いますが、目標がどういう背景で生まれたのか納得できないとなかなか推進できないでしょうね。町田の街で事業を営む方々は、街の繁栄なくして繁栄はなく、まさしく街の運命共同体です。そういった危機やリスク、それに伴い『商工会議所はこうあるべきだ』という想いを共有しない限り、商工会議所も活性化しないと思っています。静かに忍び寄ってくる少子高齢化などは、なかなか理解しにくいのですが、カウンターパンチではないので、大丈夫だろうとのんびりしている間に打つ手がなくなる。その前に、ビジョンを共有していれば『今打てる手はこれ』『全部はできないからあれ』と対策がとれますね。」と現状の問題点等お話しされています。

「街の繁栄なくして企業の繁栄なし」町田が元気

であることが企業の元気にもつながります。

町田商工会議所では「政策提言」「中小企業の活力強化」「地域経済の活性化」の3つのミッションを掲げ、各部会では町田の活性化のために企業のサポートをしており、様々なセミナーや企画をしております。

私の所属している商業部会で企画しておりますセミナーですが、2月6日にレンブラントホテルにて金融分科会主催「金融・経済の展望」、2月13日には町田パリオ5階にて小売業分科会主催「キャッシュレス革命がもたらすモノ」を開催いたします。

8. 閉会点鐘

山田 剛康会長

広報委員長：小関重太郎会員

委員：渋谷(明)会員、酒井会員、小山優会員